

平成30年7月吉日

各施設 会員各位

一般社団法人岐阜県臨床検査技師会

会長 浅野 敦

(公印省略)

一般社団法人日本臨床衛生検査技師会

代表理事 会長 宮島喜文

(公印省略)

平成30年度 日臨技、岐阜県臨床検査技師会主催

「多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会」について (お願い)

謹啓

平素は技師会に対して格別のご理解並びにご指導を賜り、深く感謝いたします。

さて、国民の医療に対するニーズの多様化、複雑化により臨床検査技師の職域も検査室から外来や病棟へと、より患者の身近での検査業務が求められるようになってきました。また平成27年度の臨床検査技師等に関する法律の改正により、検体採取等の業務が追加されたことから、患者の安心安全のために臨床検査技師として業務範囲の拡大を図ることが求められております。

当会におきましては、法改正をふまえて、臨床検査技師がチーム医療を実施するうえで協働する他職種の業務を理解することが大切となり、これにより臨床検査技師のチーム医療等への参画及び質的向上を図ることが可能となるものと考えております。そこで、全国各都道府県の企画担当者に対し集合教育を行い、平成30年度よりこの企画担当者を中心に、全国共通カリキュラムを適用した日臨技、都道府県技師会主催「多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会」を別紙1 実施要領の通り開催する運びとなりました。

主旨をご理解いただき万障お繰り合わせのうえご参加くださいますようお願い申し上げます。

別紙1 実施要領、別紙2 カリキュラム、別紙3 受講申込書、別紙4 受講申込書を添付します。

謹白

《連絡先》

住所：岐阜市藪田南 3-5-10

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会 事務所

TEL(058)275-5596

FAX(058)213-0220

担当：岐阜市岩倉町 3-36

岐阜赤十字病院 武藤次郎

TEL(058)231-2266

別紙 1

平成30年度 日臨技、岐阜県臨床検査技師会主催 「多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会」実施要領

1. 講習会の実施

本講習会は、平成26年度から平成28年度に実施した「検査説明相談ができる臨床検査育成事業」の継承事業とし、日臨技および都道府県技師会共同主催とする。

開催期間は3年間の継承事業として、3年間で日臨技会員の約1割の受講者を目標に掲げ実施する。

2. 後援（予定）

厚生労働省、一般社団法人 日本病院会、公益社団法人 全日本病院協会、
チーム医療推進協議会、公益社団法人 全国自治体病院協議会、
公益社団法人 日本医師会、公益社団法人 日本看護協会、
一般社団法人 日本病院薬剤師会、公益社団法人 日本臨床工学技士会、
公益社団法人 日本理学療法士協会、一般社団法人 日本作業療法士協会
公益社団法人 岐阜県病院協会、
公益社団法人 岐阜県医師会、公益社団法人 岐阜県看護協会、
一般社団法人 岐阜県薬剤師会、公益社団法人 岐阜県臨床工学技士会

3. 受講対象

検体採取等に関する厚生労働省指定講習会を受講したもの

なお、受講は所属技師会が開催する以外の講習会も受講できるものとする。

4. 開催日

平成30年9月29日（土）、30日（日）

5. 場所

岐阜赤十字病院 南館2階 講堂

6. 受講料

1,000円

7. 講義内容

別紙2 カリキュラムの通り。

8. 修了の認定

修了者は、日臨技生涯研修制度の基礎30点を履修とした上で、都道府県会長名で修了証を交付する。

別紙2

多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会 カリキュラム

9月29日(土)

09:00~09:30 臨床検査技師が多職種業務を知る意義(会長ビデオ) 0.5hr

09:30~10:30 臨床検査技師が多職種業務を知る意義(企画担当者講習) 1.0hr

10:30~10:40 休憩

10:40~12:10 認知症患者に対するコミュニケーション(座学、実技) 1.5hr
生仁会 須田病院 臨床検査技師 佐々木 昭光 先生

12:10~13:00 昼食 (ランチョンセミナー)

13:00~14:30 知っておくべき薬理(座学) 1.5hr
岐阜赤十字病院 薬剤師 石原 祥史 先生

14:30~16:00 多職種連携のためのコミュニケーション(座学、実技) 1.5hr
アボットジャパン株式会社 山田 逸枝 先生

9月30日(日)

09:00~10:00 知っておくべき食事療法(座学) 1.0hr
大垣市民病院 栄養管理部 岩崎 文江 先生

10:00~10:10 休憩

10:10~11:40 知っておくべきベッドサイド機器管理(座学、実技) 1.5hr
岐阜赤十字病院 臨床工学士 梅染 佳記 先生

11:40~12:30 昼食

12:30~15:30 患者心理と家族とのコミュニケーション(座学、実技)
知っておくべき患者移送技術(座学、実技) 3.0hr
岐阜赤十字病院 副院長、看護部長 荒引 真由美 先生
看護副部長 大野 種子 先生

平成30年度 日臨技、岐阜県臨床検査技師会主催
「多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会」

受講申込書

各施設取りまとめ、FAXにてお申し込みください。

施設名

会員番号	氏名

締め切り 平成30年8月20日

申し込み先 FAX 058-213-0220

岐阜県臨床検査技師会事務所

別紙 3

一般社団法人岐阜県臨床検査技師会宛

受講承諾書

受講対象	平成30年度 日臨技、岐阜県臨床検査技師会主催 「多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会」
受講者氏名	
受講者所属施設	
受講者所属部署	
受講料	1,000 円
受講料の負担	施設負担 ・ 本人負担 (いずれかに○)
受講日	平成30年9月29日(土)、30日(日)
受講場所	岐阜赤十字病院
受講者の義務	①受講を通じて、多職種を知り、チーム医療への参画や業務拡大へと活かすこと。 ②受講後も自己研鑽を重ね、患者接遇を含む医療提供の質的向上に継続して取り組むこと。 ③受講料が施設負担となる場合、受講後の一週間以内に施設長が指名する先に対して受講レポートを提出すること。

平成30年 月 日

受講承諾を条件に、受講者の義務を遵守して受講を申し込みます。

受講者 (本人)

(自署または印)

上記の受講を承諾します。

所属施設における受講承諾者名

(自署または印)

本紙は講習会当日、持参いただきますようお願いいたします。